

# 大地震・津波が起こったときの下校のきまり

おおさか しりつてん まちゅうがっこう や かんがつきゅう  
大阪市立天満 中 学校夜間学 級

みなさんが学校にいるときに、大きな地震が起こったり津波が発生したら、先生の指示にしたがって安全な場所に避難します。

お家やご家族のことが心配ですぐに帰りたいと思うでしょうが、危ないので勝手に帰らないでください。学校が、地震や津波の被害のようす、電車が動いているかなどの情報を集め、みなさんが無事お家に帰られる状況かどうか判断します。

「帰宅できる」という判断がでたら、担任と次の点についてよく相談してください。

1. どこに帰るのか（自宅・子どもの所・親類の家など）を決める。
2. 学校から自宅（親類の家など）までの地震被害のようすや電車が動いているかなどの情報を調べ、安全に帰宅できることを確かめる。
3. 身内の方と「これから学校を出てどこへ向かう」との連絡が取れることが望ましい。

下校するには、校長の許可が必要です。担任と相談して下校することに決まったら、担任が話をすすめます。みなさんには、「生徒下校確認票」に自分で署名してもらいます。

校長（教頭・防災担当教員）に直接会って「下校確認」をしてから、学校を出ます。状況により、水や非常食を携行します。